

おいしいだけじゃない! 広島湾のかき

広島湾（広島県から山口県にかけての海）では、貝の一種である「かき」を人の手で育てる「養殖」が盛んに行われており、広島湾には「かき」を育てるための「かき養殖いかだ」がたくさん浮かんでいます。

そこで、かき養殖いかだの広島湾の海の環境にどのように関係しているかを調べてみました。その結果、かき養殖いかだは広島湾の環境を良くするのに役立っていることがわかってきました。



かき



かき養殖いかだ

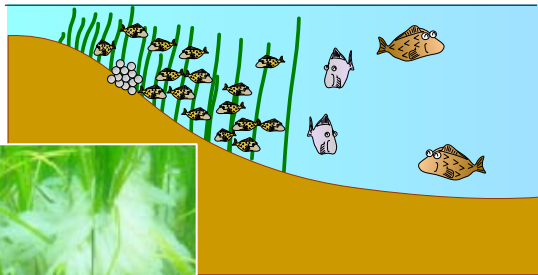
かき養殖いかだは、広島湾の海の環境を良くするのに役立っています!

①「藻場」と同じように、魚などのえさ場や隠れ家になっています。

藻場

藻場は、魚などにとって卵を産んだり、こどもを育てたり、えさをとったり、隠れたりするとても大事な場所です。

藻場

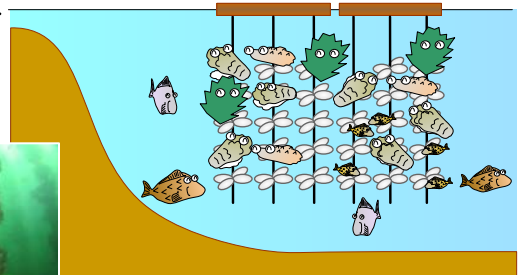


藻場に産み付けられたイカの卵

かき養殖いかだ

最近では、かき養殖いかだも、魚などの子育てやえさ場、隠れ家として利用されていることがわかってきました。

かき養殖いかだ



かき養殖いかだの中の様子

よく似た働きがあります!

②海にすむトゲトゲの動物「なまこ」がくっついて成長しています。

海にすむトゲトゲの形をした動物「なまこ」は、赤ちゃんのときからかき養殖いかだにくっついて大きく成長し、大きくなったあとは、かき養殖いかだに乗って、餌の多い場所へと移動していることがわかってきました。

なまこ



冬に広島湾でたくさん獲れます。「酢なまこ」としてよく食べられる人気の珍味です。

かき養殖いかだは、かきが大きく育つよう、季節ごとに移動しています



なまこの赤ちゃん

いかだに乗って移動したあとは、海底に降りて生活します

詳しくはこちら→

広島湾再生プロジェクトホームページ: <http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/hiroshimawan/>
瀬戸内海 環境情報センターホームページ: <http://seto-eicweb.pa.cgr.mlit.go.jp/index.asp>



広島湾再生プロジェクト 海域対策分科会ワーキンググループ

(広島市・広島県・国土交通省 中国地方整備局港湾空港部)

お問い合わせ 事務局: 国土交通省 中国地方整備局港湾空港部 TEL:082-511-3908